



集落営農法人だより

「山口県農林水産部との意見交換会」を開催しました。

令和3年11月16日(火)山口県庁漁業調整委員会室において、集落営農法人にかかるテーマについて意見交換をすることにより地域農業の維持・発展を目指すことを目的として、山口県農林水産部との意見交換会を開催しました。県からは松岡正憲部長をはじめ担当課長等、協議会からは原田道昭会長をはじめ役員・事務局等、合わせて36名が出席しました。



松岡部長(前列中央)と連携協議会役員のみなさん

意見交換会では、「集落営農法人の経営継続に向けた課題について」をテーマに意見交換を行いました。松岡部長からは、「地域農業の維持・発展に向けた法人間の連携の取組など、みなさんの日々の活動を通じた貴重な意見・提案をいただいたので、関係施策に反映させながら関係機関と一体となって集落営農法人の経営安定・発展に向け、しっかりと応援していきたい。」との発言がありました。

「集落営農法人5県サミット」へ出席しました。

令和3年11月9日(火)JAビル特別会議室において、集落営農法人5県サミットに出席しました。会議は、メイン会場(広島ガーデンパレスホテル)とサテライト会場(山口、島根、大分、高知)をつなぐオンライン方式で開催され、本協議会からは協議会役員をはじめ事務局、関係機関を含め22名が出席しました。



石城の里 河村代表

会議では「次世代につなぐ集落営農」をメインテーマに各県から1事例ずつ発表が行われ、本協議会からは(農)石城の里の河村雅春代表が、「持続可能な地域農業をめざして～山口県南すおう地域における集落営農法人連合体の取組み～」と題して、事例発表を行いました。また、5県の協議会共同提出の農林水産大臣宛て「中山間地域の集落営農法人の継続性の確保に関する 国への提案

事項」を採択しました。

最後に、令和4年度の開催県として、本協議会の原田道昭会長が閉会のあいさつを行いました。



連携協議会 原田会長

「水稲品種育成・選定に関する意見交換会」を開催しました。

令和3年11月12日（金）山口県農林総合技術センター講堂において、水稲品種育成・選定に関する意見交換会を山口県農林総合技術センターとの共催で開催しました。（出席者：25名）

この研修会は、生産現場の要望を反映し実態に即した品種の育成・選定を進めることを目的として毎年開催しているものです。

研修会では、いもち病の発生状況や水稲品種に関する試験研究の概要などについて、センターからの説明があり、その後、出席法人との意見交換が行われました。



農業技術部 徳永部長



農業研修部 鍛冶原主査



農業技術部 渡辺専門研究員

「山口大学PBL第2回中間報告会」を開催しました。

令和3年11月11日（木）JAビル共用会議室1において、山口大学PBL（注1）第2回中間報告会を開催し、山口大学、協議会事務局など合わせて12名が出席しました。

注1：山口大学国際総合科学部4年次の学生を対象とした必修の卒業研究で、学んだ手法について実践的な総合力を向上させ、社会的課題の解決や新たな価値創造をする能力を養う教育プログラムです。本年度、当協議会とパートナー契約を結んでいるものです。

報告会では、PBLの現況について杉井教授および学生5名からの説明を受け、その後、協議会事務局等との質疑・応答を行いました。

なお、最終報告会は、2月頃に会員法人の皆様に公開する形式で開催する予定です。

○ 内容

- (1) 因果ループ図と調査から得られた知見について
- (2) 課題解決に向けた施策について
- (3) 大学生向け農業インターンシップについて
- (4) ドローン導入診断ツールについて
- (5) 安否確認スマートセンサーについて
- (6) その他



山口大学国際総合科学部 杉井教授と学生のみなさん

「決算・総会研修会」を開催しました。

令和3年12月3日（金）山口県セミナーパーク講堂において、令和3年度決算・総会研修会を開催し、会員法人、関係機関等112名が出席しました。

この研修会は、多くの農事組合法人が決算を迎えるこの時期に、毎年開催しているものです。

研修会では、税理士法人維新(下関市)の久保雅典税理士から、集落営農法人の決算・税務、構成員の確定申告、インボイス制度などについて説明を受けました。



維新 久保税理士

「第4回役員会」を開催しました。

令和3年10月1日（金）JAビル共用会議室4において、第4回役員会を開催し、連携協議会役員、関係機関等32名が出席しました。

会議では、山口大学PBL、山口県農林水産部との意見交換会、5県サミットなどについて協議しました。



「農作業安全研修会」を開催しました。



山口県 原田主任技師

令和3年11月29日（火）山口県セミナーパーク講堂において、農作業事故の防止・軽減を目的として農作業安全研修会を開催し、会員法人、関係機関等68名が出席しました。

研修会では、最初に山口県農林水産部の原田孝太主任技師より農作業事故の実態についての説明

を受けました。続いて、片山安心コンサルタント(合)片山昌作代表社員より、「農作業安全と作業の手順」と題して、始業前点検と乗車前周囲確認、水稻のあぜ草刈り、保護具の詳細、運転免許などについて説明を受けました。



片山農業安全アドバイザー

「百姓練磨の会会合」を開催しました。

令和3年12月10日(金)サンフレッシュ山口・防長苑において、若手法人就業者サークル「百姓練磨の会」親睦ソフトバレーボール大会と会合を開催し、メンバー、事務局等17名が出席しました。



会合では、事務局よりの情勢・活動実績についての報告の後、研修計画（内容、時期等）について協議が行われました。



優勝した仁多リーダーとメンバーのみなさん

世代交代研修会を開催しました。

令和3年12月17日（金）JAビルホールにおいて、持続可能な経営体に向けた集落営農法人における世代交代研修会を開催し、会員法人、関係機関等106名が出席しました。

この研修会は、JAグループで取り組んでいる事業承継計画策定支援事業に関連し、山口県内で先駆的に世代交代を果たした法人経営体の取組事例を共有し、集落営農法人らしい世代交代のあり方や取組手法を学ぶことを目的として開催したもので、内容については以下のとおりです。



1. 実践報告

- ・「鹿野アグリにおける世代交代の取組について」(有)鹿野アグリ 倉益寛社長
- ・「石城の里における次期役員候補者の確保・育成について」(農)石城の里 河村雅春代表

2. 講演

- ・「集落営農法人における世代交代について」にほんのもの(株) 渡辺喜代司社長

3. 情報提供

- ・「事業承継計画策定支援事業について」山口県農業協同組合中央会 吉武悟志次長



鹿野アグリ 倉益社長



石城の里 河村代表



にほんのもの 渡辺税理士



山口中央会 吉武次長

JA山口県役員との意見交換会を開催しました。

1. テーマ

- (1) 生産拡大に向けて
- (2) 肥料・農薬のコスト低減の取り組みについて
- (3) 担い手総合対策室事業計画について



萩統括本部会場（南萩支所）

2. 開催日時・場所・出席者数

- (1) 令和3年11月30日 14:00～萩統括本部 28名
- (2) 令和3年12月1日 9:30～周南統括本部 21名
- (3) 令和3年12月7日 9:30～南すおう統括本部 20名
- (4) 令和3年12月17日 13:30～長門統括本部 20名



周南統括本部会場



南すおう統括本部会場



長門統括本部会場（深川支所）